

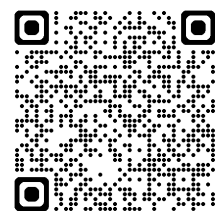
コドモックルと 札幌医科大学の 多職種連携 合同シンポジウム



日程 令和8年6月5日(金)
17:00~18:30

場所 札幌医科大学 講堂
(札幌市中央区南1条西17丁目
札幌医科大学 臨床教育研究棟1F)

WEB同時配信



合同講演 テーマ 『コドモックルと札幌医科大学の多職種連携』
内容 『事例紹介』及び『総合討論 (パネルディスカッション)』

演者

座長



コドモックル
理学療法士
西部 寿人



コドモックル
作業療法士
松下 慎司



札幌医科大学
小児科看護師
川本 修平



札幌医科大学
小児科心理士
上出 真奈



コドモックル
地域連携センター長
堀田 智仙



札幌医科大学
小児科学講座教授
津川 毅

プログラム

開会挨拶 (17:00~) 札幌医科大学 理事長・学長 山下 敏彦
事例紹介 (17:05~) 上記演者による事例紹介
総合討論 (18:05~) 上記メンバー (演者・座長) での合同ディスカッション
閉会挨拶 (18:25~) 北海道病院事業管理者 井上 聡巳



コドモックルと札幌医科大学の多職種連携合同シンポジウム (プログラム)

1 趣 旨

「北海道道立病院局」と「北海道公立大学法人札幌医科大学」は、北海道で唯一、胎児期から一貫した医療・療育を総合的に提供する小児総合病院〔北海道立子ども総合・医療育センター(以下、コドモックル)〕に対する医療連携協定を2024年3月25日に締結するとともに、同年8月両施設の医師連携のシンポジウムを開催しました。

今回、両施設の連携の更なる深化を図るため、非医師の演者による「多職種連携」の実践例と今後の方向性に関する合同シンポジウム開催することで、各機関の連携による最適医療の将来像構築や、患者と家族にとっての医療・生活の質の向上を目指します。

2 日 程・

日時:2026年6月5日(金) 17時~18時30分

3 場 所・

札幌医科大学 講堂(札幌市中央区南1条西17丁目 札幌医科大学 臨床教育研究棟1F) ※当日配信のリアルとオンラインのハイブリット開催

4 プログラム・

(1)開会挨拶 17:00~17:05(5分)

北海道公立大学法人札幌医科大学 理事長・学長 山下 敏彦

(2)合同講演・総合討論 17:05~18:25(80分)

テーマ:『コドモックルと札幌医科大学の多職種連携・多施設連携』

取組紹介及びパネルディスカッション:

・コドモックルでの脳性麻痺に対する痙縮治療について考える

コドモックル理学療法士 西部 寿人

・コドモックル親子入院におけるBaby-CI療法の実践報告

コドモックル作業療法士 松下 慎司

・当院でのアレルギー看護と多職種連携

札幌医科大学児小科看護師 川本 修平

・入院患者・家族の心理支援 「連携」が織りなすところのケア

札幌医科大学小児科心理士 上出 真奈

座長:

・北海道立子ども総合医療・療育センター地域連携センター長 堀田 智仙

・北海道公立大学法人札幌医科大学 小児科学講座 教授 津川 毅

※会場参加者やオンライン参加者からの質疑と講演者の応答も予定。

(3)閉会挨拶 18:25~18:30(5分)

北海道病院事業管理者 井上 聡巳

4 主 催・

北海道公立大学法人札幌医科大学、北海道道立病院局